

令和3年度 下和泉地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画 一人ひとりの困りごとや地域の課題を受け止め、『みんなで解決するまちづくり』を目指します！

地域の現状と今後の方向性

- ・下和泉地区  
【地域特性】バス通りの歩道の少なさや交通の便の悪さに加え、感染症の影響で外出しづらさが増している。  
【方向性】『移動に関する支援』が必要！
- ・富士見が丘地区  
【地域特性】約50年前に造成されたエリアの住民が一斉に高齢化する見込みで、個別相談が増加している。  
【方向性】『普段の暮らしを支える支援』が必要！

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	相談傾向分析結果や最新のツールを活用して、個別・地域課題の解決に取り組みます ・相談傾向を分析・共有し、地域活動者が地域課題として受け止め、活動につながるよう提案します。 ・各種制度の普及啓発や消費者被害の注意喚起には、オンライン等の情報提供手法を活用します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域情報を収集、かつ効果的に発信して、個別・地域課題の解決に取り組みます ・最新の地域情報収集と更新に努め、その結果をオンラインを活用してタイムリーに情報提供します。 ・ぽかぽかマップの周知と更新を支援し、ときめきポイントのオンライン発信と共有も検討します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	さまざまな領域と協働して新たな人材を獲得して、個別・地域課題の解決に取り組みます ・学齢期の子どもやその親を支援する団体と協働して、定期的な相談の場を設けます。 ・地区センターや区役所と共催で、活動者支援と担い手発掘を目的とした講座を開催します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域活動者と専門職との関係性を構築して、個別・地域課題の解決に取り組みます ・ケアマネジャーと民生委員とで地域資源や個別ケースの情報共有を図り、関係性を構築します。 ・地域ケア会議等に医療職を招き、地域活動者等に医療分野に関する知識啓発の機会を設けます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	職員の資質向上と連携の促進を図り、個別・地域課題の解決に取り組みます ・目標管理による人事考課を実施し、オンライン形式等、各種研修への参加も促進します。 ・部門内、また部門間会議や、他部門理解を目的とした勉強会を実施し、連携促進を図ります。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

★風通しのよい職場風土を醸成しながら、個別・地域課題の解決を図り、特に下記について成果があがっている。  
①総合相談の傾向等を民生委員のみならず地域の各種会議で共有し、必要な取組について具体的に検討できた。Twitter等を利用し、救急あんしんセンター事業の周知や詐欺被害等の注意喚起もできている。  
②オンライン講座等による発信に取り組み、情報を主にネットから得る層へのアプローチを強化した。ぽかぽかマップの活用方法等を作成メンバーと協議できたため、今後、企業等との関係性構築のツールとしても用いたい。  
③学齢期対象の居場所を定期開催し、支援団体・自治会・行政機関と連携しながら情報交換の場を設けた。地区センターとののはじめてのボランティア向け講座共催や、協力し合いながらの行事開催も達成できた。  
④民生委員とケアマネジャーとの交流会では、現状の聴き取りやニーズ把握等を行い、連携構築のための環境を整えた。相談件数が増加したエリアで地域ケア会議を開催し、地域課題と今後の取組の方向性を共有できた。  
⑤オンライン研修等の整備や会議のオンライン化により、必要な研修・会議に各職員が積極的に参加できた。定期的な面談等を介して職場運営の基盤を整えた結果、日常的な業務での職員間の連携向上等も図れている。

区からのコメント

・職種間、部門間の積極的な連携による高いチーム力をベースに、オンライン講座や学齢期対象の居場所の定期開催など新たな取組とともに、ぽかぽかマップを活用した様々な事業を効果的に進めています。先駆的な取組を区域に情報発信することで区全体の取組の活性化につながることを期待しています。  
・昨年度作成した「ぽかぽかマップ」の活用について作成メンバーを中心に協議しウォーキングを実施するなど、コロナ禍でもできることを着実に進めることができました。泉区アクションプランにも掲載した素敵な活動ですので、今後は企業等との関係構築も含めさらなる発展を期待しています。その他多くの事業を創意工夫し展開しており次年度の取組も楽しみにしています。  
・認知症支援事業においては、地域のキャラバン・メイトの意識づけや、地域の劇団とのタイアップなど、独自性を発揮しながら地域ニーズに沿って対応ができました。また、オンライン研修など新たな取組を意欲的に実施し、課題を模索する様子が確認できました。介護者のつどいでは、参加者にとって心地よい場となるような工夫した運営ができていました。今後も、事例を1つずつ積み重ねながら、地域性に応じた効果的な取組が継続されることを期待しています。

# 令和3年度 下和泉地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組 計画	<p>相談業務をはじめ、施設全体の業務運営にあたっては、一人ひとりの職員の言動が、利用者やそのご家族、事業者からの不信を招くことがないよう、公正・中立性を確保したうえで対応します。</p> <p>地域包括支援センターにケアマネジャーの選定に係る相談が寄せられた場合は、事業者一覧表等を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が知る機会を設け、相談者の意思を尊重し、最終的に相談者が選定の判断をするようにご案内します。</p>	<p>1 事故防止に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットや事故事例の共有と防止策の検討</li> <li>・事故対応マニュアルの作成と周知</li> </ul> <p>2 個人情報保護の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護に関する研修の実施</li> <li>・日ごとの個人情報取扱い作業の確認</li> </ul> <p>3 人権啓発の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権啓発研修への参加</li> <li>・標語作成等、施設内における人権啓発</li> </ul>
実績	<p>サービスの質向上や改善を目的に、地域住民や利用者からの意見を集約するための利用者アンケートを実施しました。その結果を受け、『改善宣言』も策定しています。また、地域の活動者が主体となった会議や行事への参画や、日々の相談対応等から地域のニーズを収集することにも注力し、利用者や地域住民に必要とされる事業が展開できるよう努めました。</p> <p>地域包括支援センターにおいては、介護保険サービス事業者等に対して公正中立な立場にたつため、管理者による日常的な注意喚起や職員相互の確認等を実施し、さらに職員間の情報共有を密にするなどして常に最新の情報を収集しました。その結果、利用者やその家族に事業者等を紹介する際に、偏りを生じさせない体制が維持できています。</p>	<p>定期的な会議の機会を活かし、施設内で発生したヒヤリハットや、他施設の事故事例をふまえた注意喚起や日常点検、手順の見直しを実施し、事故の未然防止を図りました。</p> <p>個人情報が含まれる資料については、施錠管理を徹底するとともに、原則外部持ち出しを禁止し、必要な場合は書類持ち出し管理簿で確実に管理して、適切に取り扱いました。</p> <p>法人本部が実施する人権研修などのオンライン型研修へ積極的に参加し、さらに伝達研修や独自の集合型研修開催を介して職員全体の意識向上に取り組み、全職員の人権感覚向上を図りました。</p>

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者が日常生活の活動範囲を拡げ、家庭内のみならず、地域活動や社会参加を通じて、生きがいを持って生活が送れるように、公的なサービス以外の社会資源も活用しながら支援します。	利用者一人ひとりの状況やご意向を踏まえ、適正・的確なケアプラン作成を目指します。 ご本人の支援と併せ、地域包括支援センター・通所介護等との連携を更に深め、ご家族の支援を含めた「包括的支援」体制づくりを進めます。
利用料金・実費負担	利用者の負担金はありません。 介護保険料滞納等の場合、介護報酬10割負担のため以下の利用料金になります。 <基本額> 要支援1・要支援2:4,881円 <加算額> 予防支援初回加算:3,336円(初回月のみ) 委託連携加算:3,336円(委託開始月のみ)	利用者の負担金はありません。 担当者が、サービス提供地域をこえる地域に訪問・出張する必要がある場合には、その利用した公共交通機関の運賃実費の負担をお願いする場合があります。 介護保険料滞納等の場合、介護報酬10割負担のため以下の利用料金になります。 <基本額> ・要介護1・要介護2:11,965円 ・要介護3・要介護4・要介護5:15,545円 <加算額> ・居宅支援初回加算:3,336円(初回月のみ) ・特定事業所加算Ⅲ:3,336円 ・特定事業所加算(A):1,112円 ・入院時情報連携加算Ⅰ加算:2,224円 ・入院時情報連携加算Ⅱ加算:1,112円 ・退院・退所加算(カンファレンス参加無):5,004円(連携1回)、6,672円(連携2回) ・退院・退所加算(カンファレンス参加有):6,672円(連携1回)、8,340円(連携2回)、10,008円(連携3回) ・退院時情報連携加算:556円 ・緊急時等カンファレンス加算:2,224円 ・ターミナルマネジメント加算:4,448円
職員体制	主任ケアマネジャー:1名(常勤兼務管理者)、社会福祉士:3名(常勤兼務2名・非常勤専従1名)、介護支援専門員:1名(非常勤専従)、社会福祉主事(非常勤専従):1名	介護支援専門員:4名(常勤兼務管理者:1名、非常勤専従:3名)
契約者数	186名	121名

### 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用者一人ひとりのニーズをふまえ、各種プログラムや機能訓練を実施します。また、ケアマネジャー等と連携して、利用者支援に加え、家族支援・支援者支援にも視点をおき、安心・安全にご利用いただけるサービスを提供します。		
実施体制	【実施日数】 週6日(月曜日から土曜日) ※年末年始(12月29日から1月3日までは休業) 【提供時間】 午前10時15分から午後3時20分まで 【定員】 40名	【実施日数】  【提供時間】  【定員】	【実施日数】  【提供時間】  【定員】
利用料金・実費負担	①1割負担分 ＜基本額＞ ・要介護1:608円 ・要介護2:719円 ・要介護3:829円 ・要介護4:939円 ・要介護5:1,050円  ＜加算額＞ ・入浴加算Ⅰ:43円 ・口腔機能向上加算Ⅰ:161円 ・体制強化加算Ⅱ:20円 ・介護職員処遇改善Ⅰ:所定単位数に1,000分の59を乗じた単位数を加算します。 ・介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ:所定単位数に1,000分の12を乗じた単位数を加算します。 ②食費負担:800円 ③通常のレクリエーション以外に行う特別な行事:実費		
職員体制	管理者:1名(常勤)、生活相談員:6名(常勤2名・非常勤4名)、看護師:5名(非常勤・兼務)、介護職員:13名(非常勤)、機能訓練指導員5名(非常勤・兼務)、運転員:5名(非常勤)		
契約者数等	【延べ利用者数】8,403名 【契約者数】96名	【延べ利用者数】  【契約者数】	【延べ利用者数】  【契約者数】

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業      2 : 地域包括支援センター運営事業  
 3 : 生活支援体制整備事業    4 : 共催 (1と2)      5 : 共催 (1と3)  
 6 : 共催 (2と3)              7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業  
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者                      2 : 障害児・者      3 : 養育者及び乳幼児  
 4 : 子ども・青少年      5 : 地域              6 : 事業者  
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	みなみ友遊サロン	平成18年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高齢者が楽しく集える場を提供し、体操、交流を通して介護予防を図る。	1:高齢者		小物作り、健康講座、歌、体操を中心に集う場づくり ・毎月第4火曜 ・会場 みなみコミュニティー	8	91
2	庭の手入れの会	平成21年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	下和泉地区の高齢者や一人暮らし、困りごとを抱えた世帯の庭の手入れを行うことで、地域貢献をしながらボランティア活動をする。男性の孤立防止を図る。	1:高齢者		庭木の剪定、草取りなどを行う 毎月 第4木曜日に定例会を実施、依頼状況や作業の確認、メンバーの交流を図る	18	142
3	ガーデン	平成19年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中庭の草花を手入れすることで、中庭の保全と来館者に癒しの空間を提供することを目的とする。	1:高齢者		毎日の水やりや草花の管理を行いながら、メンバーの親睦を図る。 月2回定例会第2・4水曜日実施 会場 下和泉地域ケアプラザ	69	180
4	芝の管理講座		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地区センターと合同で芝の管理講座を開催し、新しい担い手の募集も行う。	5:地域		6月実施 会場 下和泉地区センター・ケアプラザ中庭で実施	2	18
5	夏休み子ども講座		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	活動団体の紹介をとおして、子ども世代の親へもプラザの取組を紹介する場をつくる。	4:子ども・青少年		7月25日 会場 下和泉地域ケアプラザ	1	40
6	障害施設の販売 (パン工房 つくし)		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方への障害施設案内と活動紹介。	2:障害児・者		障害施設のパン販売 会場 下和泉地域ケアプラザ 毎週木曜日	36	406

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業      2 : 地域包括支援センター運営事業  
 3 : 生活支援体制整備事業      4 : 共催 (1と2)      5 : 共催 (1と3)  
 6 : 共催 (2と3)      7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業  
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者      2 : 障害児・者      3 : 養育者及び乳幼児  
 4 : 子ども・青少年      5 : 地域      6 : 事業者  
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	障害施設の販売 (共働舎)		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方への障害施設案内と活動紹介。	2:障害児・者		障害施設のパン販売 会場 下和泉地域ケアプラザ 第1・3水曜日	21	480
8	障害施設の販売 (ぶどうの樹)		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方への障害施設案内と活動紹介。	2:障害児・者		障害施設のパン販売 会場 下和泉地域ケアプラザ 不定期	16	260
9	利用者懇談会		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用団体の情報交換と交流を図る。	5:地域		・利用説明会と情報交換 ・2回実施(7月・12月)	0	0
10	体操人材育成講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のサロン等で活躍できる体操講師を育成する。	5:地域		・スポーツ協会を講師に迎え、体操を教えるコツや楽しく伝えるコツを学ぶ。 ・会場:下和泉地域ケアプラザ ・日時:6月8日、7月13日	2	35
11	権利擁護講座「庭じまい講座」	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	戸建てが多く、管理が行き届かず近隣からの苦情につながる事例が増えていることから、終活の一つとして、高齢者になり管理が難しくなった「庭」について考えるきっかけをつくる。	1:高齢者		・庭リフォームを扱う企業等と連携し、「庭じまい」について学ぶ講座を開催する。	1	7
12	子育て世代向け権利擁護講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	子育て世代へ向けてケアプラザを周知し、若いうちから権利擁護を意識するきっかけをつくる。	3:養育者及び乳幼児		・ファイナンシャルプランナーを講師に、住宅・教育・老後の資金設計についての講話。 感染症流行状況に応じて、オンラインでの動画配信を行う。	0	0

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業      2 : 地域包括支援センター運営事業  
 3 : 生活支援体制整備事業      4 : 共催 (1と2)      5 : 共催 (1と3)  
 6 : 共催 (2と3)      7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業  
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者      2 : 障害児・者      3 : 養育者及び乳幼児  
 4 : 子ども・青少年      5 : 地域      6 : 事業者  
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	消費者被害防止ミニ講座	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	消費者被害のターゲットになりやすい地域の高齢者に向けて、被害防止を目的とした短時間の講座を開催する。	1:高齢者		地域のサロン等に出向き、10~15分程度の消費者被害をテーマにしたミニ講座を開催する。最新の詐欺の手口や対策方法、クーリングオフの仕方等を紹介する。サロン等で随時開催。	1	26
14	出前講座		2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域の老人会やサロン等の団体向けに、ケアプラザの専門職が出前講座や出張講話を開催し、早期介入や地域住民とのネットワークを構築する。	5:地域		地域の老人会やサロン等の団体向けに、介護保険、介護予防、権利擁護、消費者被害などの内容を出前講座として開催する。 不定期	0	0
15	下和泉住宅ひばり会「おしゃべり会」出張相談会		2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	「ひばり会」と連携し、相談件数がエリア内最多の下和泉住宅自治会において、ケアプラザからの定期出張相談会を開催することにより、相談しやすい環境づくりや早期介入につなげる。	1:高齢者		下和泉住宅ひばり会「おしゃべり会」における出張相談会開催 ・日程:7/28・8/25・9/22・10/27・11/24・12/22・2/23 ・会場 下和泉住宅自治会館	7	67
16	しもづく体操の会		2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護予防普及啓発事業。歩いて通える身近な場で介護予防活動の取り組みを実施するため、下和泉連合町内会館で開催。	1:高齢者		介護予防自主グループ継続支援 月1回	10	85
17	下和泉・富士見が丘地区施設連絡会	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	・近隣施設との顔の見える関係づくり。 ・地域貢献活動についての理解、具体的な取組のイメージ化・きっかけづくり。 ・施設と地域との顔の見える関係づくり。	6:事業者		・近隣施設との協議、情報交換 ・隔月開催	6	73
18	サロン連絡会	平成29年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	サロン活動者同士の連携、サロン活動の継続支援を目的に実施。	5:地域		・認知症予防の講話等 ・会場 下和泉地域ケアプラザ ・年1回	0	0

<b>■ 事業</b> 1 : 地域活動交流事業    2 : 地域包括支援センター運営事業 3 : 生活支援体制整備事業    4 : 共催 (1と2)    5 : 共催 (1と3) 6 : 共催 (2と3)    7 : 共催 (1と2と3)	<b>■ 事業の性質</b> 1 : 優先的に取り組みが求められる事業 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1 : 高齢者    2 : 障害児・者    3 : 養育者及び乳幼児 4 : 子ども・青少年    5 : 地域    6 : 事業者 7 : その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	権利擁護講座「終活講座」	令和3年度	6: 共催 (2と3)	1: 優先的に取り組み	高齢期の認知機能低下や身体機能低下による移動制限に関して、自分事としてとらえる機会を設け、さらに他者とも課題共有や今後の検討等ができる講座とする。	5: 地域		・認知症、免許返納、移動について、キャラバンメイト、おでかけサポーターやしもずく劇団協力のもと、講座を開催する。	1	24
20	認知症カフェ[ぽかぽかサロン]	平成29年度	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症になっても安心して暮らし続ける事ができる地域づくり。	5: 地域		・近隣施設と連携し「認知症カフェ」として認知症当事者や家族、関心ある地域の方に周知 ・第4水曜日 月1回開催	9	117
21	広報紙		7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	プラザの活動紹介、団体紹介、情報発信を目的として発行する。	5: 地域		毎月発行予定	12	0
22	ふくしる	令和2年度	7: 共催 (1と2と3)	2: 発展させるねらい	・近隣施設と連携して、福祉の仕事の内容と魅力を地域の方に伝え、関心を持ってもらうことで、福祉事業への理解啓発を目指す。 ・近隣住民から、施設のボランティアや職員として活躍する人材を発掘することで、地域と施設の連携を図る。	5: 地域		・各施設紹介の事業内容の周知等	9	97
23	しもずく劇団(仮称)	令和3年度	7: 共催 (1と2と3)	2: 発展させるねらい	身近に起こっている困りごとなどを、劇表現で住民みずから地域に発信し、支え合える地域について「自分事」として考えられるように啓発する。	5: 地域		・検討、練習 5月～8月 ・発表 9月～(民児協研修、ぽかぽかサロン等にて)	28	189

令和3年度「横浜市下和泉地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,551,839	2,003,234	18,555,073	18,555,073	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	43,150	△ 43,150	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	43,150	△ 43,150	
その他	4,400,169		4,400,169	18,929	4,381,240	
収入合計	20,952,008	2,003,234	22,955,242	18,617,152	4,338,090	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,313,000	0	11,313,000	9,682,748	1,630,252	
本俸	8,994,000		8,994,000	7,469,482	1,524,518	
社会保険料	874,000		874,000	685,577	188,423	
手当計	1,130,000		1,130,000	1,453,938	△ 323,938	
健康診断費	10,000		10,000	9,255	745	
勤労者福祉共済掛金	7,000		7,000	6,750	250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	298,000		298,000	57,127	240,873	
その他			0	619	△ 619	
事務費	1,358,000	0	1,358,000	1,910,319	△ 552,319	
旅費	50,000		50,000	81,584	△ 31,584	
消耗品費	415,000		415,000	532,591	△ 117,591	
会議購入費			0		0	
印刷製本費	5,000		5,000		5,000	
通信費	150,000		150,000	262,286	△ 112,286	
使用料及び賃借料	0	0	0	28,819	△ 28,819	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0	28,819	△ 28,819	
備品購入費	20,000		20,000	69,830	△ 49,830	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	10,116	9,884	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料	4,000		4,000	82,191	△ 78,191	
手数料			0	3,720	△ 3,720	
地域協力費	60,000		60,000		60,000	
その他	634,000		634,000	839,182	△ 205,182	
事業費	306,000	0	306,000	196,862	109,138	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	196,862	67,138	
その他			0		0	
管理費	6,596,000	0	6,596,000	5,394,302	1,201,698	
光熱水費	4,856,000		4,856,000	3,638,462	1,217,538	
清掃費	900,000		900,000	1,133,678	△ 233,678	
機械警備費	80,000		80,000	82,200	△ 2,200	
設備保全費	460,000	0	460,000	539,962	△ 79,962	
空調衛生設備保守	70,000		70,000	65,775	4,225	
消防設備保守	30,000		30,000	76,306	△ 46,306	
電気設備保守	280,000		280,000	275,051	4,949	
害虫駆除清掃保守			0	28,226	△ 28,226	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	80,000		80,000	94,604	△ 14,604	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000	2,003,234	2,477,234	2,477,234	0	予算：指定額
公租公課	905,008	0	905,008	0	905,008	
事業所税			0		0	
消費税	905,008		905,008		905,008	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	20,952,008	2,003,234	22,955,242	19,661,465	3,293,777	
差引	0	0	0	△ 1,044,313	1,044,313	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	196,862	67,138
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	△ 196,862	△ 67,138

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市下和泉地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,609,000		29,609,000	22,399,980	7,209,020	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,035,000		2,035,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	37,600,000	0	37,600,000	28,355,980	9,244,020	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,702,000	0	32,702,000	28,321,749	4,380,251	
本俸	17,482,000		17,482,000	13,775,550	3,706,450	
社会保険料	2,838,000		2,838,000	3,693,127	△ 855,127	
手当計	10,548,000		10,548,000	9,834,833	713,167	
健康診断費	34,000		34,000	34,205	△ 205	
勤労者福祉共済掛金	32,000		32,000	26,250	5,750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,768,000		1,768,000	955,928	812,072	
その他			0	1,856	△ 1,856	
事務費	1,303,000	0	1,303,000	1,190,989	112,011	
旅費	50,000		50,000	12,672	37,328	
消耗品費	100,000		100,000	173,368	△ 73,368	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費	350,000		350,000	229,483	120,517	
使用料及び賃借料	150,000	0	150,000	11,880	138,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他	150,000		150,000	11,880	138,120	
備品購入費			0	36,520	△ 36,520	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	2,689	7,311	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料			0		0	
リース料	200,000		200,000	26,650	173,350	
手数料			0		0	
地域協力費			0	5,040	△ 5,040	
その他	393,000		393,000	692,687	△ 299,687	
事業費	1,193,000	0	1,193,000	709,563	483,437	
協力医	630,000		630,000	483,000	147,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	31,363	68,637	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	145,200	8,800	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	50,000	259,000	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	2,276,000	0	2,276,000	1,433,920	842,080	
光熱水費	1,885,000		1,885,000	967,185	917,815	
清掃費	240,000		240,000	301,356	△ 61,356	
機械警備費	22,000		22,000	21,850	150	
設備保全費	129,000	0	129,000	143,529	△ 14,529	
空調衛生設備保守	20,000		20,000	17,484	2,516	
消防設備保守	7,000		7,000	20,283	△ 13,283	
電気設備保守	80,000		80,000	73,113	6,887	
害虫駆除清掃保守			0	7,502	△ 7,502	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	22,000		22,000	25,147	△ 3,147	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	37,600,000	0	37,600,000	31,782,221	5,817,779	
差引	0	0	0	△ 3,426,241	3,426,241	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	563,000	0	563,000	226,563	336,437	
自主事業 収支	△ 563,000	0	△ 563,000	△ 226,563	△ 336,437	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 横浜市下和泉地域ケアプラザ 収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:下和泉地域ケアプラザ

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	9,744	9,851	-107	18,233	18,741	-508	77,804	74,127	3,677
	その他	0	0	0	0	0	0	186	1,986	-1,800
	事業・負担金収入			0			0	26	41	-15
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0	160	1,945	-1,785
	<b>収入合計(A)</b>	9,744	9,851	-107	18,233	18,741	-508	77,990	76,113	1,877
支出	人件費	3,867	3,648	219	14,083	13,140	943	49,717	49,438	279
	事務費	30		30	76	68	8	167	281	-114
	事業費	19		19	651	581	70	21,804	24,973	-3,169
	管理費	0		0	280	70	210	4,214	5,466	-1,252
	その他	5,084	5,301	-217	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	5,084	5,301	-217			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	9,000	8,949	51	15,090	13,859	1,231	75,902	80,158	-4,256
	<b>収支 (A) - (B)</b>	744	902	-158	3,143	4,882	-1,739	2,088	-4,045	6,133

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。